

漁業復興計画の概要							がんばる漁業復興支援事業の概要			
地域漁業復興 プロジェクト 運営者	地域漁業復興 プロジェクト名	漁業復興計画名 (略称)	漁業種類	漁業復興計画 認定状況		コンセプト	事業実施者	契約船	取組型	事業開始 (予定)時期
北部太平洋まき網 漁業協同組合連合 会	北部太平洋 大中型まき 網漁業	全体計画 (マスタープラン)	大中型まき網	○	平成23年 12月21日 (H24.10.15変更)	改革型漁船の導入、操業体制の近代 化・合理化、需要に応じた操業・水揚体 制の構築等				
		小名浜地区①		○	平成23年 12月21日	船団縮小(2ヶ統8隻→2ヶ統4隻)、省エネ 網船の導入、高能力冷凍装置による高 鮮度水産物の生産	北部太平洋まき網漁業 協同組合連合会	第一寿和丸	新船導入型	平成24年6月
								北勝丸		平成24年6月
		小名浜地区②		○	平成23年 12月21日	船団縮小(4隻→3隻)、コンテナバック等 の導入	北部太平洋まき網漁業 協同組合連合会	第八共徳丸	新船導入型	平成24年6月
		波崎地区		○	平成23年 12月21日	船団縮小(4隻→3隻)、改革型漁船によ る操業、高鮮度・高付加価値製品の生産	はさき漁業協同組合	第八十八稻荷丸	新船導入型	平成24年4月 (もうかるH22.4～ H24.3(2年間))
								第七十八石田丸	新船導入型	平成24年2月 (がんばる事業は 利用せず実施)
		石巻地区		○	平成24年 7月30日	船団縮小(4隻→3隻)、改革型網船の導 入による省エネ・省コスト、新型揚網機 の導入による省力化	はさき漁業協同組合	第六十一波一丸	新船導入型	(平成25年度)
		大津地区		○	平成24年 3月15日	運搬機能付き網船による船団縮小(5隻 →2隻)、省エネ・省コスト、高品質な凍 結魚・鮮魚の生産	北部太平洋まき網漁業 協同組合連合会	第三十一日東丸	新船導入型	平成25年2月開始
		銚子地区		○	平成24年 5月31日	船団縮小(3隻→2隻)、改革型網船の導 入による省エネ・省コスト	大津漁業協同組合	第二十一不動丸	新船導入型	平成25年4月開始
銚子市漁業協同組合	山仙丸		新船導入型					(平成26年度)		
	きんせい丸	既存船活用型	(平成26年度)							
八戸漁業指導協会	八戸	八戸(大中まき)	大中型まき網	○	平成23年 12月21日	複数海域操業型で船団の縮小(4隻→3 隻)等の改革型漁船による操業	青森県旋網漁業協同 組合	第六十三惣寶丸	新船導入型	平成24年5月 (もうかるH23.5～ H24.4(1年間))
				○	平成25年 5月31日	鮮魚・活魚・冷凍魚の運搬機能を有する 次世代型運搬船の導入。	青森県旋網漁業協同 組合	第八十八惣宝丸	新船導入型	(平成26年度)
		八戸(遠洋底曳き 網)	遠洋底曳き網	○	平成24年 5月31日	国内初の欧州型トロール漁船の導入、 新漁場の利用、船体の大型化による安 全性及び居住環境等の向上	(社)日本トロール底魚 協会	未定丸	新船導入型	(平成25年度)
気仙沼漁業協同組 合	気仙沼	気仙沼(近海まぐ ろ)	近海まぐろ延縄	○	平成23年 12月21日	集団操業と水揚げ量の均衡化、2隻のペ ア操業による省エネ・操業時間の短縮、 シャーベット氷による初期冷却促進等	気仙沼漁業協同組合	第17新栄丸、第8福 洋丸、第11八幡丸、 第28新徳丸、第2成 漁丸 他 計17隻	既存船活用型	平成24年5月開始

漁業復興計画の概要							がんばる漁業復興支援事業の概要			
地域漁業復興 プロジェクト 運営者	地域漁業復興 プロジェクト名	漁業復興計画名 (略称)	漁業種類	漁業復興計画 認定状況		コンセプト	事業実施者	契約船	取組型	事業開始 (予定)時期
日本かつお・まぐろ 漁業協同組合	遠洋かつお・ まぐろ	遠洋まぐろ延縄(気 仙沼)	遠洋まぐろ延縄	○	平成23年 12月21日	船上ロイン加工、省エネ等による収益性 回復	日本かつお・まぐろ漁 業協同組合	第十八八幡丸	既存船活用型	平成24年4月開始
		遠洋かつお一本釣 り(気仙沼②)	遠洋かつお一本 釣り	○	平成24年 12月13日	カツオ及びビンナガのS-1製品の製造、 燃油消費量の削減等	日本かつお・まぐろ漁 業協同組合	第十八亀洋丸、 第二十八亀洋丸	既存船活用型	H25年2月開始
		遠洋まぐろ延縄(女 川①)	遠洋まぐろ延縄	○	平成24年 3月15日	省エネ型漁船の導入、低燃費操業の徹 底、気仙沼地域への水揚げによる新た な拠点整備	日本かつお・まぐろ漁 業協同組合	第一明神丸	新船導入型	平成25年1月開始
		遠洋かつお一本釣 り(女川②)	遠洋かつお一本 釣り/海外まき網	○	平成23年 12月21日	遠洋かつお一本釣りと海外まき網漁業と のハイブリッド化による操業コストの削減	日本かつお・まぐろ漁 業協同組合	第十八宮丸	新船導入型	平成24年4月開始
		遠洋かつお一本釣 り(東・中日本)	遠洋かつお一本 釣り	○	平成24年 12月13日	グループ操業による操業の効率化及び 分散帰港、燃油消費量の削減、魚艙の 設備改良等	日本かつお・まぐろ漁 業協同組合	第八十三稻荷丸、第 一日光丸、他5隻	既存船活用型	平成25年3月開始
全国さんま棒受網 漁業協同組合	全国さんま 棒受網	全体計画 (マスタープラン)	さんま棒受網	○	平成24年 7月30日	改革型漁船の導入、省エネ機器導入に よるコスト削減、高鮮度技術導入による 付加価値向上				
		大船渡(さんま)		○	平成23年 12月21日	専業型・改革型漁船の導入によるコスト 削減・安全性の確保、高付加価値サンマ の生産・流通	大船渡市漁業協同組 合	第十八三笠丸	新船導入型	平成24年10月 (もうかるH23.10～ H24.9(1年間))
		気仙沼(さんま)		○	平成23年 12月21日	兼業型・改革型漁船の導入によるコスト 削減、安全性の確保、高付加価値化等	気仙沼漁業協同組合	第三太喜丸	新船導入型	平成24年9月
		歯舞(さんま)		○	平成24年 7月30日	LED化による燃油消費量の削減、さんま の船上箱詰め等による「一本立ち歯舞さ んま」の増産	歯舞漁業協同組合	恵隆丸他9隻	新船導入型	平成25年8月 一部開始
		大船渡②(さんま)		○	平成24年 12月13日	省エネ・省コスト型漁船の導入、LED漁 灯の採用、漁獲物の船上箱詰め等	大船渡市漁業協同組 合	第二十八桜丸	新船導入型	平成25年8月開始
岩手県底曳網漁業 協会	宮古・釜石	宮古・釜石	沖合底びき網 (2そうびき)	○	平成24年 3月15日	省エネ型漁船の導入、省人化・省力化、 漁獲物の衛生管理・付加価値の向上等	宮古漁業協同組合	第五欣栄丸	新船導入型	平成24年7月開始
		宮古・釜石	沖合底びき網 (2そうびき)	○	平成25年 2月8日	省エネ型新船、特殊パレットによる省人・ 省力化、海洋深層水によるタラの高付加 価値化	宮古漁協協同組合	未定丸	新船導入型	(平成26年度)
宮城県漁業協同組 合	亘理	亘理	小型底びき網	○	平成24年 3月15日	小型底びき網漁業と火光利用敷網漁業 との兼業化、漁獲物の活魚出荷率の向 上等	宮城県漁業協同組合	JF幸邦丸	新船導入型	平成25年1月開始
宮城県沖合底びき 網漁業協同組合	宮城県沖合 底びき網	宮城県沖底	沖合底びき網	○	平成24年 8月10日	グループ操業による漁場の有効利用及 びグループでの統一した付加価値向上 の取組	宮城県沖合底びき網漁 業協同組合	第81龍神丸 ほか9隻	既存船 活用型	平成24年9月開始
歯舞漁業協同組合	歯舞	未定	さんま棒受網		策定中	検討中				

漁業復興計画の概要							がんばる漁業復興支援事業の概要			
地域漁業復興プロジェクト 運営者	地域漁業復興プロジェクト名	漁業復興計画名 (略称)	漁業種類	漁業復興計画 認定状況		コンセプト	事業実施者	契約船	取組型	事業開始 (予定)時期
福島県漁業協同組合連合会	福島県	未定 (マスタープラン)	県内の 全漁業種類		策定中	検討中				
新おおつち漁業協同組合	新おおつち	大槌定置網	定置網	○	平成24年 8月10日	漁場の縮小、氷倉を備えた網船の導入による漁獲物の鮮度保持、周年操業	新おおつち漁業協同組合	久美愛丸、 瀬谷丸	新船導入型	平成24年9月開始
三陸やまだ漁業協同組合	三陸やまだ	三陸やまだ	定置網	○	平成25年 3月14日	構成船のスリム化によるコスト削減、氷槽の設置等による高鮮度漁獲物の供給	三陸やまだ漁業協同組合	第一協漁丸 第二姉吉丸	新船導入型	平成25年4月開始
千葉県水産振興公社	千葉県	九十九里	中型まき網	○	平成24年 3月14日	船団縮小(7→5隻)、船型の改革による省コスト化、コンテナバックの導入等	九十九里漁業協同組合	未定丸	新船導入型	(平成26年度)
全国遠洋かつお・まぐろ漁業者協会	全国遠洋まぐろ	全国遠洋まぐろ(気仙沼)	遠洋まぐろ延縄	○	平成24年 12月13日	年2航海操業の実施、乗組員の労働・居住環境の改善、次世代型冷凍システムの導入等	一般社団法人全国遠洋かつお・まぐろ漁業者協会	未定丸	新船導入型	(平成25年度)
渡波漁船漁業協同組合	石巻底びき網	石巻	沖合底びき網 小型底びき網	○	平成24年 12月28日	①沖合底びき網漁船(19トン型) 新型トロールウィンチの導入、船上での活〆、脱血処理による高級魚の付加価値向上	渡波漁船漁業協同組合	第3福寿丸	新船導入型	平成25年2月開始 (もうかるH22.9～H25.1 (1年間))
						②小型底びき網漁船(9.7トン型) 小型化(14トン→9.7トン)、冷水循環装置の導入による活魚率の向上	渡波漁船漁業協同組合	第三十八大芳丸	新船導入型	(平成25年度) (もうかるH22.12～ 休止中)
						③小型底びき網漁船(9.7トン型) 兼業化によるコスト削減、冷水循環装置の導入による活魚率の向上	渡波漁船漁業協同組合	第二十八黄金丸	新船導入型	(平成25年度) (もうかるH22.6～H25.9)
宮城県漁業協同組合	仙台湾	仙台湾	刺し網	○	平成25年 5月31日	海水冷却装置の導入により漁獲物の高品質化、さば釣り漁法の導入等による収益の増大	宮城県漁業協同組合	大吉丸	既存船活用型	(平成26年度)
田野畑村漁業協同組合	田野畑村	田野畑	定置網	○	平成25年 8月8日	新船導入に伴う船団の縮小(5隻→3隻)及び漁場の縮小(大型定置2ヵ統→大型1ヵ統、小型1ヵ統)等により生産性、効率性の向上	田野畑村漁業協同組合	第二十八田野畑丸	新船導入	(平成26年度)